

石島会計メモ



平成29年7月号

中央区日本橋本石町 4-5-12
友泉本石町ビル 3階
石島公認会計士事務所
(03)3275-1311
発行責任者 石島洋一

91歳の起業家！！ 実は…

(文章：石島洋一)

紹介されたすごい人

もう10年ほど前の話です。私の事務所に、ある人が起業をしたいので、その会計顧問をして欲しいと知人から依頼がありました。私たちの仕事にとって、お客様をご紹介いただくのは、最高に嬉しいことです。

ところが、よく聞くと、その起業家は91歳という。91歳?! どんなに優れた人で、志が高かったとしても、さすがに91歳の起業では限界がある。私の期待は一挙にしばみました。

でも、その人の紹介が進むにつれ、是非お会いしてみたいな、と思うようになりました。なんと、その方は、かつてシャープの副社長を務め、液晶電卓を開発した佐々木正さんでした。クリントン大統領時代にアメリカNASAにも呼ばれ、その行動力から「ロケット佐々木」と呼ばれていたそうです。



孫さんの大恩人

つい先日、私はある文章の中で、再び佐々木さんの偉大さを知ることになりました。ソフトバンクの孫正義さんというと、今をときめく大リーダーですが、その孫さんにとって、佐々木さんは大恩人だということです。

孫さんが学生時代、自分で開発した自動翻訳機を売り込みに佐々木さんの所に行ったとき、孫さんの熱意とアイデアのすばらしさを感じとった佐々木さんは、孫さんの起業のために尽力し、1億円の個人保証をする準備までしたとのことでした。たとえ経済的余裕があったとしても、他人のために1億円の個人保証など、普通の人には考えられないことだと思います。



そして、その恩をずっと感じていた孫さんが、佐々木さんの百歳の誕生祝いの会を孫さん自らが主催したということです。こうした佐々木さんと孫さんとの結びつきを

知り、嬉しくもなりました。

すごい人（佐々木さん）は、すごい人（孫さん）を見抜く力があるものだと驚嘆するばかりですが、また、孫さんもいろいろな恩義を大切にしている人なのだと、再認識もしました。

「僕はこれから勉強したい」

さて91歳当時の佐々木さん、私どもが起業団体の会計顧問をするにあたって、一度食事をしようと誘って下さったのです。私は大喜びでした。

「厚かましいですが、私の長男（誠一郎）が技術系の仕事をしています。同席させてもらって良いですか」

図々しくお願いしました。子供がそうした立派な人と接することは、ものすごく良い機会と感じたので、躊躇（ちゅうちょ）せず言葉が出ました。佐々木さんは、その身勝手な願いを聞き届けて下さり、食事会が始まりました。その席で佐々木さんが私の長男に聞いたのです。



「君は数学が好きかね？」

「はい」

「数学は良いよ。すべての課題は数学で解けるからね。ただ、女性の心の中は解けないよ」

91歳は舌好調でした。そして続けて、こうおっしゃったのです。

「僕もねえ、数学は大好きだよ。でもねえ、日本には良い学者が少ない。だから、僕はアメリカの××先生のもとに行って学びたいと思っているんだ」

私は、この言葉が未だに忘れられません。91歳の方が、これからアメリカに行って数学を学びたいと言ったのです。

私たちの世代になると「もう年だから…」ですべてを終えてしまう人も少なくはありません。91歳が『これから』を語った。私は「ロケット佐々木」の威力をまざまざと知りました。

ガンジーの有名な言葉に「明日死ぬかのように生きなさい、永遠に生きるつもりで学びなさい」という言葉があります。まさに永遠に生きるつもりで学ぶ気概が91歳の佐々木さんにあったのです。「こんなに頑張っている人がいるのだ!」、そう感ぜられただけでも幸福なひとときでした。 （了）



モンゴル4泊5日の旅



加藤美智子

いつか行ってみたいと思っていたモンゴル、念願叶って行って参りました。

1日目

成田国際空港より約5時間、チンギスハーン空港へ到着です。初日は首都・ウランバートルのホテルで宿泊。ウランバートルの中心街は高層の建物が多く、東京と変わりません。車も多く、なんと**車が優先**。道路横断するのが怖かったです。

2日目

ウランバートルからホスタイ国立公園へ野生動物を見に行きました。双眼鏡でやっとわかる程遠くでしたが、蒙古馬を見ることができました。その後、観光客向けのゲル(移動式の住居)であるハーンリゾートへ。

右写真のとおり、外観はテントのようですが、中は豪華なホテルです。窓の外は見渡す限りの草原。遠くには遊牧民のゲルや牛がのんびり草を食べている様子



も見られました。草原の緑と青い空がとてもきれいで、見ているだけで癒やされます。部屋にはテレビもインターネットもありません。自然を楽しんでくださいとの思いからだそうです。

3日目

ガンダン寺、ザイサンの丘などの市内観光、民族舞踊を見ました。馬頭琴の音色も舞踊も良かったです。



4日目

チンギス・カンの巨大モニュメントを見た後に乗馬体験です。乗馬は生まれて初めての経験です。ドキドキしながら馬に乗せてもらいました。「脚に力を入れて上半身はリラックス！」と何回も注意されました。馬は賢いので、乗っている人が緊張しているとわかるらしいです。私は何度も草を食べられ落とされそうになり、馬に馬鹿にされていたようです。約1時間の体験でしたが最後の方は何とかさまになってきたかな～また乗ってみたいな～。



その後はゲルで一休み。今度は本物のゲルです。大人の男性2人で2時間で建てられるようです。家具も最小限、夏は涼しく冬は暖かいそうです。にわかに信じがたい。



.....
モンゴルのベストシーズンは7月～8月だそうです。10月には雪が降るらしく、草原が真っ白になってきれいなので冬も来てね!と言われましたがマイナス30～40度になるとか。また行くならやっぱり夏だわ。草原の緑と空の青さは本当にきれいでした。機会があったら是非いらしてくださいね!